

第 84 回 豊橋ケーブルネットワーク放送番組審議会 議事録

開催日時	2026 年 5 月 19 日 (火)	開催場所	豊橋ケーブルネットワーク 3 階大会議室
<p>委員総数 8 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浅倉伸治委員長 (豊橋商工会議所) ・ 佐野真司 (豊橋市役所) ・ 尾前達也 (豊橋青年会議所) ・ 細田修 (豊橋市自治連合会) ・ 牧野可奈子 (豊橋市小中学校 PTA 連絡協議会) ・ 名倉弥 (田原市役所) ・ 本多寿行 (田原市商工会) ・ 鈴木真理子 (新城市役所) <p>事務局 豊橋ケーブルネットワーク株式会社 5 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山本鉄秀 (代表取締役社長) ・ 北川哲也 (顧問) ・ 橋場雅一 (地域メディア部 部長) ・ 河合貴将 (地域メディア部 クリエイトチーム リーダー) ・ 小林雅文 (地域メディア部 コネクトチーム リーダー) 			
審議番組	推し活 マケイン！～地元企業のマケイン愛を調査～		
<p>議題 1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 放送実績報告 (2025 年 11 月から 2026 年 4 月) 行政番組及びレギュラー番組に関して放送実績を報告 (2) 前回議事録の確認 <p>議題 2 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 放送番組審議 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対象番組 : HOT ステーション「推し活 マケイン！～地元企業のマケイン愛を調査～」 <input type="checkbox"/> 放送期間 : 2025 年 12 月 8 日 (月) ～12 月 12 日 (金) 午後 6 時 00 分～ 他 <input type="checkbox"/> コンセプト : 『負けヒロインが多すぎる！』第 2 期制作決定を機に、作品を応援する地元企業 11 社を紹介する応援番組を制作し放送する。 本番組を通じて、作品の魅力と地域の取り組みを発信し、聖地・豊橋のさらなる活性化を図ることを主旨とする。 <input type="checkbox"/> 番組概要 : 月から金の 5 日間放送、5 日間を通し、全 11 社が出演する 10 分番組として構成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ MC に浦野莉恵、ブロードキャスト！！吉村を起用し、番組をナビゲートする。 ・ 作品を応援する地元企業 11 社の社員が出演し、「負けヒロインが多すぎる！」への想いや地域との関わりを紹介する。 ・ 既存ファンに加え、初見の視聴者にも楽しめる内容とし、作品への関心喚起を図る。 			

放送番組審議内容

- 委員 >資料では午後 6 時から放送と記載がありますが、放送は午後 6 時からだけですか？
- ティーズ >HOT ステーションの休止期間枠を使って放送をしました。
資料の午後 6 時放送は初回放送時間で、その後再放送で 5 回放送しました。
- 委員 >この番組は観たことがなくて、事前にティーズの YouTube チャンネルで拝見しました。
そうしたらとてもすばらしい番組で、番組内に出てくる「八町もちや」に番組の反響はどうだったのかを聞くためにお餅を買いに行ってきました。
ファンの方が県外からたくさん来て、新しいグッズを提供してくれていることや、「雨森セット」があることなど、この番組を観なければ知らなかった事がありました。
もっと皆さんに観ていただけるような工夫をしてほしいです。
- 委員 >とても興味深く拝見しました。
新城市も「負けヒロイン」の舞台になっていますので、聖地巡礼で来られるファンも多くいます。
アニメのもたらす力はすごいと感じていますので、このような応援番組は良いと思います。
- 委員 >ディレクターの熱意を感じました。
地元を知ってもらう意味では、とても良い取り上げ方をした番組だと思います。
これからティーズとして、番組を使ってどのように地元を盛り上げるのが課題だと思います。
例えば大きな施設が建設されるにあたり、そこに関わった団体の苦労や、苦難をどうやって乗り越えていったのかなどを取り上げていくのも良いと思います。
- 委員 >どういった番組がいつ放送されるのかを何で確認すれば良いのかが分からない。
せっかく良い番組を放送していても、知らなくては観ることができない。
できれば、番組情報を検索しやすいようにしてほしいです。
- ティーズ >生中継のときは LINE を使って告知をしたり、X やデータ放送などでも告知をするようにしています。
しかし、まだまだ不十分だと思います。
- 委員 >「負けヒロイン」は観たことがないのですが、この番組を観て聖地巡礼をしたくなりました。
番組は飽きずに観ていられました。
観光関係で活用ができると思うので、観光関係の情報誌とコラボして宣伝できないのかと思いました。
- 委員 >アニメの推し活をしている方々はどこで情報を入手しているのですか？
- ティーズ >ほとんどが X です。
ですので、この手の番組を広めるには X を使っていくのが良いと思います。
- 委員 >「負けヒロイン」を観たことがないのですが、聖地巡礼を試みたくなる番組だと思いました。
- 委員 >楽しく拝見させていただきました。
協力していただいた各お店や企業は YouTube の二次元コードなどを使って PR をしていますか？
- ティーズ >二次元コードを活用していただいています。
- 委員 >また雨森先生と連携していただくのも良いと思いました。
- ティーズ >頂いた意見を参考に、今後の番組制作に取り組んでいく。